

# DISCLOSURE 2021

令和3年9月期

JA愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



JA愛媛県信連

## CONTENTS

● 経営方針	1
● 資金調達および資金供給の状況	1
● JAバンク自己改革への取り組み	2
● 地域貢献情報	6
● 当会の組織	9
● 当会の財務概況	12
● ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	15
● ホームページなどのご案内	16

### 愛媛県信連のロゴマークについて



#### 【ロゴマークのコンセプト】

- 愛媛の頭文字「e」と「JABANK」をロゴマークにデザインすることで、愛媛県信連の組織を明確に表現。
- シャープで誠実なイメージの中にもラウンドシェイプ（丸い形）の温かみを融合することで、親しみやすさを表現。
- ロゴカラーは、愛媛・太陽・柑橘をイメージしたオレンジ、JAをイメージしたグリーン、自然豊かな大地・安心をイメージしたブラウンの3色で構成。

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「—」で表示しております。

## 経営方針

私ども J A 愛媛県信連は、愛媛県域を営業エリアとした単独の独立した金融機関であるとともに、J Aバンクえひめの一員として、県内 J A が組合員並びに地域の皆さまのお役に立つ金融サービスの提供ができるよう、J A 信用事業運営をサポートする本店的役割も担っております。

農家組合員および地域の皆さまが県内の J A にお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献活動にも取り組み、J A およびお客さまから信頼される金融機関を目指しております。

### ■ 経営理念

J A とともに、農業・地域金融機関として、  
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。



### ■ 中期経営目標（令和元年度～令和3年度）

食と農業を通じて、地域の皆さまに  
一層必要とされる金融機関、J Aバンクえひめを目指します。



## 資金調達および資金供給の状況

### ◆ 預かり先別貯金残高

(単位：百万円)

預かり先	令和3年9月末	令和3年3月末
総合農協	1,628,619	1,627,462
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,435	8,066
地方公共団体	22,388	30,080
その他	11,851	10,146
合計	1,670,295	1,675,755

(注) 1. 令和3年9月30日現在  
2. 譲渡性貯金を含んでおります。

### ◆ 貸出先別貸出金残高

(単位：百万円)

貸出先	令和3年9月末	令和3年3月末
総合農協	807	3,385
その他農協、連合会 准・孫会員等	675	733
地方公共団体	19,005	19,660
その他	74,610	76,489
合計	95,098	100,269

(注) 令和3年9月30日現在

## J Aバンク自己改革への取り組み

### 【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

### ◎J Aバンクえひめ農業応援メニューの実践

中期戦略1年目である令和元年度より、「農業・地域の成長支援」を戦略の柱として位置づけ「J Aバンクえひめ農業応援メニュー」を策定し、①「農業の成長支援」、②「J A営農・経済事業の成長・効率化戦略の展開」、③「地域活性化と情報発信」を重点施策として実践に取り組みでまいりました。令和3年度につきまして、応援メニューの内容を一部見直したうえで引き続き、農業者・地域を応援していきます。

### ◎J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会で、より一層の愛媛農業に対する県域応援態勢を強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に向かい、県内J Aにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

令和3年度はコロナ禍にあって、みかんアルバイト等労働力の確保および就農（移住含む）にかかる相談会開催等の支援に向けて、関係機関と連携のうえ積極的に取り組んでおります。

### ◎地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、J A・愛媛県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、J Aは、認定農業者（農家）や集落営農組織・J A出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、愛媛県信連・農林中金は、J Aの取り組みを支援するとともに、「J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、またはJ Aとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。

## ●地域農業の発展への取り組み

### ○JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月からJAおよび愛媛県信連で『JA農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



### ○農業の夢・ヒアリング訪問の実施

令和3年9月～10月にかけて、担い手を中心とする『農業メイン強化先』を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しております。

今後は、対話から得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行ってまいります。

### ○農業メインバンクCS調査の実施

多様化する農業者のニーズに応え、CS（顧客満足度）向上に資するために、令和3年度もJAで一斉に管内組合員等を対象にCS調査を実施しております。

この調査で得られた結果を今後の取り組みに反映させてまいります。

### ○松山大学芳賀ゼミナールと産学連携

平成31年4月に、愛媛県信連と松山大学経営学部経営学科芳賀ゼミナールは、農業者・農業法人等が抱える様々な課題を相互に連携協力して解決するために「協働事業書」を締結し、毎年テーマを選定のうえ協働事業に取り組んでおります。

令和3年度は、2年ぶりの対面授業でネットによる販路拡大や情報発信に乗り出す農業法人の取り組みを研究課題に取り上げ、大学生の柔軟な発想・アイデアを生かした様々な提案があり、課題解決に向けて取り組みました。



### ○テレビ「元気！えひめ農業」放送による情報発信

平成28年度から愛媛県民から幅広く評価支持を得るためにテレビ番組を制作し、「農業応援にかかる積極的な情報発信」に取り組んでおり、令和元年度から、次世代のえひめ農業を担う生産者・団体等にスポットをあて、えひめ農業の未来を応援する番組を放送しております。

令和3年度は放送回数を年4回から6回に増やして、自主制作による番組を放送しております。

番組名『J Aバンクえひめpresents「元気！えひめ農業～えひめ農業の未来を応援～」』



## ●担い手農家の経営のライフステージに応じた支援

### ○J Aバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の取り扱い

新型コロナウイルスにより影響を受けている農業者に対して、必要な資金を円滑に融通することにより農業経営の安定化を支援することを目的に、J Aバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の取り扱いを開始し、経営相談に適切に対応しております。引き続き令和3年度も期間を延長して取り扱いしております。

### ○J Aバンクえひめ園地復旧支援資金の取り扱い

西日本豪雨の被災園地の再建に取り組む農業者の資金ニーズに円滑に対応することにより、将来の不安解消を後押しするため、農業経営の安定化を支援することを目的に、J Aバンクえひめ園地復旧支援資金を取り扱っております。今後も継続して復興支援に取り組んでいきます。

### ○各種利子補給等支援

担い手農家の農業経営支援を目的として、J Aバンク利子補給、J Aバンクえひめ利子補給、J Aバンクえひめ保証料助成などを実施しております。

### ○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブは、農業経営に必要な基礎知識から押さえておくべき最新情報などを随時公開しており、経営全般、財務、税務、法務、労務管理、加工・販売、生産、お役立ち情報のテーマに分かれています。また、新機能として会員限定の経営診断などの機能を併せもっている農業に関わる全ての方の農業ポータルサイトです。

A graphic for the Agriweb portal site. At the top is the Agriweb logo with the tagline 'アグリウェブ'. Below it is the text 'サポート プランニングを あなたの農業ビジネスの' (Support Planning for your agricultural business). A 'NEW コンテンツ 随時公開中!' (New content released regularly!) banner is present. The main content area features a QR code and a smartphone displaying the website. Below this are three icons: a person, a smartphone, and a tractor. At the bottom, there are four boxes with text: '農業経営に必要な情報を一元集約' (Centralize necessary agricultural management information), '事業とともに成長につながるノウハウ公開' (Share know-how that leads to growth with the business), '様々な分野のプロフェッショナルによるコンテンツ' (Content from professionals in various fields), and 'こんな方にオススメ' (Recommended for you). The bottom right corner says 'produced by NORINCHUKIN'.

## ○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金等の各種農業資金、制度資金を貸出しております。

### 【主な制度資金等】

名 称	資 金 の 概 要
<b>農業制度資金（愛媛県関係資金）</b>	
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
<b>農業制度資金（日本政策金融公庫資金）</b>	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
農業改良資金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青年等就農資金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
<b>J A 独自資金</b>	
J A 農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンクえひめ独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
J A 新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金です。
営農ローン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
<b>信連独自資金</b>	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する県信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問い合わせください。

◆農業関係貸出金残高（県内JA・県信連）

（単位：百万円）

資金名	令和3年9月末	令和3年3月末	増減
営農ローン	238	231	6
JA農機ハウスローン	55	67	△12
JA農業おまかせ資金	3,341	3,280	60
その他のプロパー資金	4,703	5,089	△386
プロパー資金合計	8,337	8,668	△330
農業近代化資金	1,384	978	405
新スーパーS資金	216	220	△3
その他の制度資金	348	362	△14
農業制度資金合計	1,948	1,561	387
合計	10,286	10,229	56

（注）令和3年9月30日現在

## 地域貢献情報

### トピックス

#### ◎「年金友の会」会報誌発刊と年金相談会の開催

県内JAで年金をお受取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマとした会報誌「ゆとりんく」を発行、提供して、情報発信を行いました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受取りの皆さまや、これから受取られるご予約の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。

※令和3年度上期においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、相談会は開催しておりません。

JA年金友の会 会員限定の特典付き会報誌

JAカードではおトクがいっぱい! JAカードを使って得しちゃおう!

JAカード会員様限定なんだよ 5%割引!

JAネットバンクでらく得キャンペーン 毎月現金1,000円を1,000名さまにプレゼント!

JAバンクえびめ

## ◎ライフサポートキャンペーン

J Aバンクえひめでは、地域の皆さまのカーライフ並びに教育資金ニーズにお応えするため、ライフサポートキャンペーンとして、「J Aマイカーローンキャンペーン」を令和3年7月1日～令和4年5月31日まで、「J A教育ローンキャンペーン」を令和3年8月2日～令和4年5月31日までの期間実施しております。



## ■ 文化的・社会的貢献活動

### ◎小学生スポーツ大会への特別協賛

愛媛県における小学生スポーツ振興応援の一環として、「第6回 J Aバンクえひめカップ 愛媛県小学生男子ソフトボール大会」(令和3年6月開催)ならびに「第45回南海放送・J Aバンクえひめカップ 愛媛県U-12サッカー大会」(令和3年7月開催)に特別協賛しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催も危ぶまれましたが、参加者、大会関係者への1週間前からの体温チェックや健康状態チェック、更に当日のマスク着用、手指消毒の徹底など感染防止対策をとったうえで、無事開催することができました。



### ◎子どもの愛顔応援ファンドへの支援

愛媛県が子どもや子育て世代の支援のため創設した「子どもの愛顔応援ファンド」の趣旨に賛同し、子ども子育て応援基金への寄付および子ども食堂へ県内の農家の方が心を込めて作った愛媛県産米の食材支援を行いました。



## ◎愛媛県内の国公立小学校への教材本贈呈事業の実施

令和3年4月1日に愛媛県内の小学5年生を対象に、子どもたちが農業や食、自然環境への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を約1万4千部贈呈しました。



## ◎「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」への参加

当会では、「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」に賛同し、健全で安全・安心な消費社会と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを促進しております。

当会の経営理念のもと、「愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献」を掲げ、消費・環境の面からSDGsの達成を目指しております。

## ◎JAバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

「ピンクリボン運動」に賛同して、JAバンクえひめではピンクリボン募金活動を県内JAおよび当会にて実施しております。

なお、集められた募金は、ピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられております。



## ◎非接触検温器の設置

新型コロナウイルス等感染症拡大防止にかかるインフラを整備し、ご来店のお客さまに安心して金融窓口をご利用いただくとともに、感染症拡大防止の注意喚起を図ることを目的に、県内JAの金融店舗等に非接触検温器221台を設置しております。

今後も、新型コロナウイルス等感染症拡大防止へ向けた取り組みを続けてまいります。

## ◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地域環境保護活動などに取り組んでおります。

## ◎地方公共団体等への協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用への対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源となる債券の引受および融資を行っております。

併せて愛媛県の外郭団体等に対して、事業運営に必要な資金拠出や融資対応および余裕金を預かっております。

また、愛媛県が企画・開催するイベントなどに対し積極的に協賛し、イベント開催にかかる費用の一部負担や人的派遣などを行うとともに、地域経済の活性化や農業振興のサポートを行っております。

## 当会の組織

### ■会員数

令和3年9月30日現在

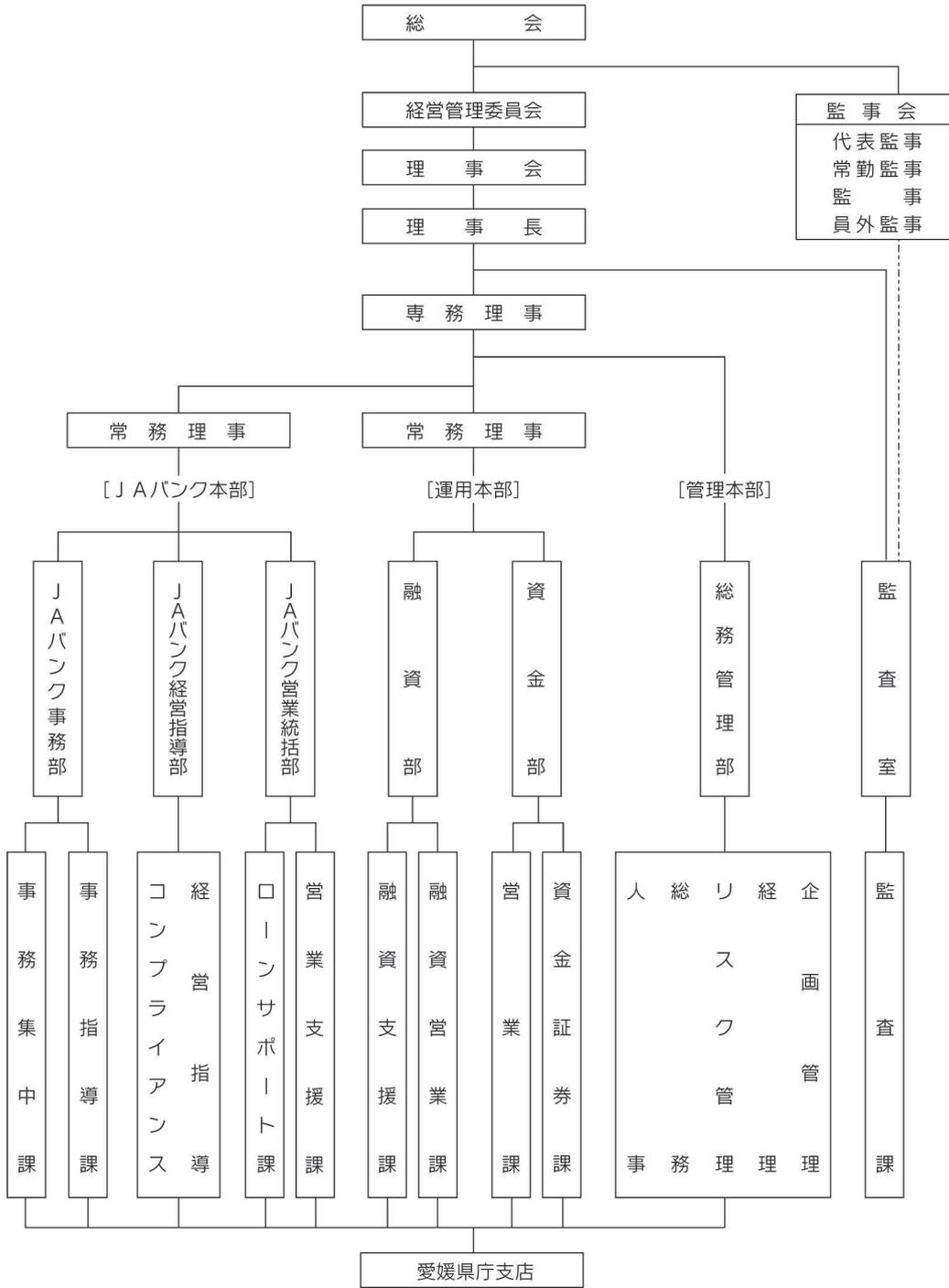
資格別	令和3年9月末	令和3年3月末	令和2年9月末
正会員	20	20	21
准会員	13	13	13
合計	33	33	34

### ■店舗一覧

令和3年9月30日現在

店舗名	所在地	代表電話番号
本所	松山市南堀端町2番地3	(089) 948-5211
愛媛県庁支店	松山市一番町4丁目4番地2	(089) 921-8068

## 機 構 図



(3本部、1室、6部、14課、1支店)

■ J Aバンクえひめの店舗網



**J A 愛媛県信連本所**

〒790-8555  
 愛媛県松山市南堀端町2番地3  
 TEL 089 (948) 5211 (代表)  
 FAX 089 (943) 5807

J A 名	金融店舗数	ATM設置台数
うま	11	16
えひめ未来	15	28
周桑	16	15
越智今治	30	27
今治立花	2	4
松山市	43	41
えひめ中央	32	47
愛媛たいき	12	13
西宇和	10	21
東宇和	5	15
えひめ南	8	46
愛媛県信連	2	9
計	186	282

(注) 1. 令和3年9月30日現在  
 2. ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、J Aバンクえひめホームページ  
 「店舗・ATM」から検索できます。

(J Aバンクえひめホームページ) <https://www.jabank-ehime.or.jp>

## 当会の財務概況（令和3年9月30日現在）

### ◆貸借対照表

（単位：百万円）

科 目 (資産の部)	令和3年9月末	科 目 (負債の部)	令和3年9月末
現金	1,469	貯金	1,649,759
預け金	1,022,514	譲渡性貯金	20,535
金銭の信託	25,774	借入金	17,700
有価証券	595,456	代理業務勘定	0
貸出金	95,098	その他負債	5,950
その他資産	4,592	諸引当金	3,386
有形固定資産	1,530	繰延税金負債	5,099
無形固定資産	44	債務保証	342
外部出資	76,118	負債の部 合計	1,702,774
債務保証見返	342	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 83	出資金	43,010
		再評価積立金	3
		利益剰余金	62,442
		会員資本 合計	105,456
		その他有価証券評価差額金	14,685
		繰延ヘッジ損益	△ 57
		評価・換算差額等 合計	14,628
資産の部 合計	1,822,858	純資産の部 合計	120,084
		負債及び純資産の部 合計	1,822,858

### ◆損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和3年4月1日～令和3年9月30日	
経常収益		10,589
資金運用収益	6,466	
（うち貸出金利息）	( 457)	
（うち預け金利息）	( 2,581)	
（うち有価証券利息配当金）	( 2,638)	
役務取引等収益	553	
その他事業収益	3,238	
その他経常収益	330	
経常費用		6,062
資金調達費用	4,410	
（うち貯金利息）	( 4,410)	
役務取引等費用	545	
その他事業費用	76	
経費	993	
その他経常費用	37	
経常利益		4,527
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期利益		4,527
法人税、住民税及び事業税		888
法人税等調整額		△ 36
法人税等合計		851
当期剰余金		3,675

- (注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれております。  
 2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれております。

## ◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	令和3年9月末	令和3年3月末	令和2年9月末
貯 金	1,670,295	1,675,755	1,657,802
貸 出 金	95,098	100,269	92,621
預 け 金	1,022,514	1,035,128	1,040,613
有 価 証 券	595,456	587,413	573,771

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでおります。

## ◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	令和3年9月末	令和3年3月末	令和2年9月末
経 常 収 益	10,589	16,608	8,504
経 常 費 用	6,062	12,816	6,273
経 常 利 益	4,527	3,791	2,230
当 期 剰 余 金	3,675	3,388	2,009

## ◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	令和3年9月末	令和3年3月末	令和2年9月末
自 己 資 本	107,981	104,283	105,582
リスク・アセット等	634,652	639,050	636,311
自 己 資 本 比 率	17.01%	16.31%	16.59%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。なお、当会は国内基準を採用しております。

## ◆リスク管理債権

(単位：百万円)

区 分	令和3年9月末	令和3年3月末	令和2年9月末
破綻先債権額	—	—	—
延滞債権額	46	47	47
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
合 計	46	47	47

(注) 令和3年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

1. 各債権区分額は、令和3年3月末時点の債権額を基準として、令和3年9月末時点の残高に修正しております。
2. 令和3年3月末から令和3年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

## ◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項 目	令和3年9月末	令和3年3月末	令和2年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0	—	—
危 険 債 権	48	49	49
要 管 理 債 権	—	—	—
小 計	48	49	49
正 常 債 権	95,429	100,554	92,836
合 計	95,478	100,603	92,886

(注) 令和3年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

1. 各債権区分額は、令和3年3月末時点の債権額を基準として、令和3年9月末時点の残高に修正しております。
2. 令和3年3月末から令和3年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

## ◆有価証券の時価状況

## 【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	令和3年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	575,644	595,456	19,812
合 計	575,644	595,456	19,812
保有区分	令和3年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	568,270	587,413	19,143
合 計	568,270	587,413	19,143
保有区分	令和2年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	556,379	573,771	17,391
合 計	556,379	573,771	17,391

(注) 1. 有価証券の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。

2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

## 【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	令和3年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	25,051	25,774	723
合 計	25,051	25,774	723
保有区分	令和3年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	21,053	21,317	263
合 計	21,053	21,317	263
保有区分	令和2年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	22,795	22,480	△ 314
合 計	22,795	22,480	△ 314

(注) 1. 金銭の信託の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しております。

2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

## ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

### 1. 苦情処理措置の概要

当会では、苦情処理措置として、業務運営態勢・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

#### 【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の各業務窓口へお申し出ください。

次の窓口でも受け付けております。

担当部署：総務管理部（リスク管理）

電話番号：089-948-5273

電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

「一般社団法人」Aバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情等を受け付けております。

#### 【一般社団法人」Aバンク相談所】

電話番号：03-6837-1359

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

### 2. 紛争解決措置の概要

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

#### 【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：089-941-6279

受付時間：午前10時～午前12時

午後1時～午後4時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口または「Aバンク相談所」にお申し出ください。なお、愛媛弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

（注）「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客さまの苦情やお客さまとの紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものです。

## ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンおよびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

### J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。

定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<https://www.jabank-ehime.or.jp>

スマートフォンは  
こちらのQRコードからも  
ご覧になれます。



### J A 愛媛県信連ホームページ

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<https://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

スマートフォンは  
こちらのQRコードからも  
ご覧になれます。



### J Aバンクえひめ

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| J A うま     | J A えひめ未来 | J A 周桑    |
| J A おちいまばり | J A 今治立花  | J A 松山市   |
| J A えひめ中央  | J A 愛媛たいき | J A にしうわ  |
| J A ひがしうわ  | J A えひめ南  | J A 愛媛県信連 |

「J Aバンクえひめ」は愛媛県内11 J Aと愛媛県信連の総称です。





## プロフィール

(令和3年9月30日現在)

名称／愛媛県信用農業協同組合連合会  
所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3  
設立／昭和23年8月12日  
出資金／430億円  
貯金／1兆6,702億円（譲渡性貯金含む）  
貸出金／950億円  
職員数／139名  
会員数／33会員

発行 令和3年12月  
編集 愛媛県信用農業協同組合連合会 総務管理部  
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3  
TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807



JA 愛媛県信連